

平成18年度

ふじむらさき

平成18年 4月24日

諫高日より

藤 紫

長崎県立諫早高等学校

4月号

〒854-0014 諫早市東小路町1番7号

TEL 0957(22)1222 FAX 0957(22)5104

http://www.isahaya-highschool.ed.jp

ペリーが見た日本

校長 福島健一郎

1853年、ペリーは東インド艦隊司令長官として4隻の軍艦を率いて浦賀に来航し、幕府にアメリカ大統領フィルモアからの親書を手渡し開国を要求しました。翌年、再び来日し、武力を背景に強硬にせまり、横浜で日米和親条約を締結させました。その結果、日本は長い鎖国から、一気に開国へと向かうことになりました。

帰国後、ペリーは日本遠征等についての詳細な記録『アメリカ艦隊の中国海域及び日本遠征記』を出版しました。

その中で、日本人について次のように述べています。

「実用的、機械的技術において日本人は非常に巧緻（こうち）をしめしている。・・・かれらの手作業の技術の熟練度は素晴らしい。日本の手工業者は世界のいかなる手工業者にも劣らず練達である。

よって国民の発明力が自由に発揮されるようになったなら、最も進んだ工業国に追いつく日は、そう遠くはないであろう。

他国が発展させてきた成果を学ぼうとする意欲が盛んで、学んだものをすぐ自分なりに使いこなすことができる。だから、国民が、外国との交流を禁止している排他的政策が緩められれば（いわゆる鎖国政策）、日本はすぐに、最も恵まれた国の水準まで達するであろう。

文明世界の技能を手に入れたならば、日本は将来きっと機械工業の成功を目指す強力な競争国となる」

ペリーは、日本人と接触していくうちに、その知識の豊富さや好奇心の旺盛さなどを見て、将来の日本の発展をもの見事に予言していました。日本人の優秀さに驚異すら感じていました。

さらに、

「彼らは学問及び一般の知識の点においても、決してそのしとやかな態度や優しい気質に劣っていなかった。実に彼らは育ちがよいばかりでなく、教育も悪くなく、日本語は言うに及ばず、オランダ語、シナ語にも上達し、科学のあらましにも世界地理にも通じていた」と出会った日本人が、道徳的で社会秩序を守り穏やかで、学問に心を向け励もうとする態度にも驚きの目を持って見ていました。

* * * *

だが時の移ろいに、大人たちも子どもたちも間違いなく変身しつつあります。私たちは、昔の人が持っていた人間としての教養や資質を次第に失ってきているのではないのでしょうか。

平成16年度に日本青少年研究所が行った調査「高校生の学習意識と日常生活」による

と、平日に学校以外の場で勉強しない高校生は、中国8%、アメリカ15%、日本45%となっており、将来に不安を残す深刻な結果が出ました。

また、経済協力開発機構（OECD）が、各国の一般市民の科学的な知識を調べた結果があります。

「抗生物質は細菌のみならずウイルスにも効く」、「放射能を帯びた牛乳は沸騰させれば安全だ」、「地球内部は高温である」といった科学に対する基本的な20の質問で、日本の成人の正答率は54%でした。この結果は、先進国では最低レベルでした。

あの碧眼の東インド艦隊司令長官には、今日の日本社会がどのように映るだろうか。かつてそうであったように、多くの日本人が道徳的で社会秩序を守り穏やかで、学問に心を向け励もうとすることを冀（こいねが）う。

ようこそ諫早高校へ！

～第61回入学式～

◆新入生編◆

3月に総合選抜廃止後の最初の卒業生（普通科第58回生・理数科第1回生）を送り出したのもつかの間、新しく諫早高校第61回入学式が4月10日（月）に行われ、希望を胸に抱いた320名の新入生を温かく、盛大に迎え入れました。式の中では**1年7組の中村俊貴君**から誓いの言葉、そして**1年5組の金松佳奈子さん**からは力強い新入生挨拶が述べられ、諫早高校の未来を創る若者としてのスタートを切りました。

真新しい制服に身を包んでの入場を見ていた新2・3年生は、自分たちの昨年・一昨年来を重ね合わせていたのか、温かい眼差しで祝福していたように映りました。また、新入生から見た上級生は、自分たちよりも落ち着きがあり大人っぽい印象を受けたことでしょう。この先、新1年生も様々な経験を積み、どこから見ても申し分のない諫早高校生になることも間もなくのことでしょう。

「志」をもって日々を過ごそう！



新入生代表宣誓をする中村俊貴君



新入生代表挨拶をする金松佳奈子さん

ようこそ諫早高校へ！◆先生編◆

～新任・転任職員紹介～

今年も新たに、10名の新転任の職員をお迎えしました。諫早高校にとっては大変必要でかつ諫高生にとっても頼りになる先生方です。各先生方の紹介をします。

氏名	担当教科	担任・部活(前任校など)
江口 修 先生	数 学	3の5 長崎北高から
原口 幸義 先生	理科(物理)	2の4 佐世保西高から
長池 一徳 先生	地 歴	長崎県教育委員会から
小森 修一 先生	地 歴	1の5 口加高から
前田 敦広 先生	地 歴	新任
沖田 佑介 先生	数 学	新任
成枝 忠 先生	国 語	再任用
前畑 直趣 先生	国 語	再任用
大串 幸恵 先生	家 庭	西彼農高から
北川 和広 先生	主任(事務)	長崎県教育委員会から

諫早高校は私が.....!

2-3 副担任 前田敦広 (世界史)

本年度、新規採用として諫早高校に赴任してまいりました。初めて諫早高校を訪れて感じたことは、生徒の生活規範の素晴らしさです。挨拶、言葉遣い、制服の着こなしなど、「さすが、諫高生」と感心させられました。多くの生徒が「文武両道」を目標に、学習に部活動に一生懸命取り組んでいるという話を聞き、私も生徒達に負けないように学習指導と部活動指導にしっかりと取り組んでいきたいと考えております。一生懸命、努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

お知らせ

●昨年から進められていた本校の野球場とテニスコート(ソフトテニス用)の改修工事が3月末に完了しました。



歓迎！理数科4回生



本年度の理数科の新入生80名と2・3年の理数科生徒160名の対面式が行われました。理数科4回生を代表して1年8組の馬場達也君が、理数科生としての心構えと豊富を述べ、3年8組の藤瀬葉子さんからはフィールドワークや企業研修・課題研究をはじめ理数科でしか体験することのできないいろいろな活動の紹介と、共に理数科を盛り上げていきましょうという激励の言葉がありました。

諫高で一緒に青春しよう

部活動紹介



<運動部>

陸上	ソフトテニス	ラグビー
野球	テニス	サッカー
卓球	バレーボール	ソフトボール
剣道	バスケットボール	水泳(同好会)
柔道	バドミントン	応援団
弓道	フェンシング	

<文化部>

写真	文学
茶道	放送
美術	吹奏楽
科学	コーラス
新聞	ギター・マンドリン
演劇	パソコン
英語	イラスト(同好会)

4・5月の行事予定

24(月) 総務委員長立会演説会
 25(火) 任命式・各種委員会・交通講話
 26(水) 検尿2次
 5/ 2(火) 中間考査時間割発表
 7(日) 部活動中止(~/16)
 11(木) 挨拶運動
 14(日)~17(水) 中間考査
 14(日) PTA総会・学年PTA
 15(月) 14(日)の代休
 22(月)~23(火) 新体力テスト

●平成17年度 長崎県高等学校春季テニス
 中地区大会(テニス部)(3月実施)

<女子ダブルス>

優勝
 為田(2-4)
 ・前田(3-7)組

<女子シングルス>

第3位
 西村沙綾(2-7)